

安曇総合病院では、県の認可を受け「訪問介護員養成研修事業」をJAあづみ・JA大北と協力し実施しています。平成12年に始まつた介護保険制度に合わせ、当院では2級資格の養成を平成11年度から開始しています。本年度で第10回の講座開講となり、本年度は5月23日に開講し、10名の方が受講されております。

養成研修についてご紹介しますと、講義と実技講習と実習の課程があります。講義は、援助の基本視点と保健福祉の制度、利用者の理解・介護の知識と方法、生活援助・相談援助・関連領域についての学習です。医師・看護師・理学

療法士・作業療法士・社会福祉士・介護福祉士等が講師として担当します。

実技講習は看護師・理学療法士等により、食事・更衣・入浴などの介護技術と訪問介護にあたり、記録や報告の技術について学習します。

実習は、当院他、JAあづみ、JA大北、松川村社会福祉協議会、特別養護老人ホーム高瀬荘、訪問看護ステーションあづみにて行なわれます。そして、全過程を修了された方に修了証を交付し、県に報告をいたします。

介護保険法は平成17年に改正され、改正介護保険法では、高齢者の「自立支援」、「尊厳

訪問介護員（ホームヘルパー）養成研修開講

地域福祉科長代理 村石 真木子

J A長野厚生連安曇総合病院

き ず な

第257号

発行所:〒399-8695
北安曇郡池田町池田3207-1
TEL(0261)62-3166代
J A長野厚生連安曇総合病院
発行責任者:院長 中川真一
編集:きずな編集委員会
<http://www.azumi-ghp.jp/>



の保持」を基本理念とし、予防重視型システムへの転換、認知症ケアを推進することなどが定められました。

要介護・支援者の在宅介護

を支える中心的な担い手として、これまで訪問介護員（ホームヘルパー）は重要な役割を果たしてきました。居宅サービスの利用者数の大大幅な増加と

梅雨と開花期が重なるのは少々かわいそうな気がするが。池田のラベンダーの花色は「ヒドコートブルー」が多いようだが、この色の名は、有名な英國のガーテンの名前に由来するらしい。

▼天気予報が気になる毎日。降ったかと思えば蒸し、時には梅雨寒の日もあつて、体長が思わしくないかたも多かる。▼雨をすって、あたりは一面の緑。植物はこの時期甚だ傍若無人で、草刈りはやつかない仕事だが、その生命力は小気味よくもある。

「忽ちに茂り振り抜く雨となり（大場白水郎）」「草いきれして一草も動かざる（藤崎久を）」▼初夏、旬の野菜をいたくのは、極上の楽しみといえる。「いま買いし花付胡瓜今かじる（小澤実）」「朝日（金子篤子）」▼今暫く、梅雨明けを待つとしよう。「まなうらにモネの睡蓮盛夏くる（高橋克朗）」

知識と介護技術が必要です。その要の人材養成研修に携わることは、研修の実施側として改めて気持ちが引き締まる思いであり、また地域貢献の一翼を担っている重さを感じます。

約4カ月という長期間の研修です。受講者の方全員が心

身ともに無事修了され、地域でご活躍されることを願っています。

四季おりおり

き な

精神科退院支援室 設置について

精神科師長 南方 英夫

本年4月1日から、南病棟入り口の旧訪問ステーション「いやしの里」の部屋に精神科退院支援室を開設いたしました。専任者としては、看護師の新澤と作業療法士の飯尾が担当しており、相談室や病棟、メンタルケアセンター、地域の保健福祉行政関係者との連携を図りながら訪問活動やケア会議等にも参加しております。ケアに必要な情報のマネジメントにあたっています。

流れとしては、平成18年4月から障害者自立支援法が一部施行となり、翌年10月には現行の制度体制が確立され、身体障害、知的障害、精神障害の3障害が一元化されました。このことで、障害種別ごとに異なる法律に基づいて提供されてきた福祉サービス、公費負担制度について共通の制度の下で一元的サービス提供がなされるようになります。また、本年4月の診療報酬改正では、新たに「退院支

援」に関する評価がなされました。当院精神科では、以前より地域支援について、生活連携を軸として地域と共に取り組みをしてきたところではあります。今回さらに専任の相談支援専門員を配置した退院支援室を中心としたチームアプローチを強化し、ケアーコーディネーターをしていくことになりました。

このことで、単にサービスを組み込んだ退院と地域支援ということにとどまらず、地域移行した患者さんのQOLを高められるような更なる取り組みをしていきたいと考えております。

具体的な動きとして、今後①障害者ケアマネジメントの拡充、②長期入院者の社会復帰支援、③急性期早期退院支援等に力を注いで行きたいと考えております。

精神科退院支援室 設置について

ようになり、ようやく全国的に実質的な退院支援が加速しました。



秘書課の紹介

秘書課主任 中山 ゆかり

今年5月に新設した「秘書課」は、中川病院長のもと、4人のスタッフで構成されています。まだ稼動し始めたばかりですが、各種書類関係の作成や、医師会や他部署と連携を取りながら、医師支援を中心とした業務を行っています。

直接患者さんとお会いする機会は少ないと思いますが、医師が患者さんへのサービスをスムーズに提供できるよう、少しでも力になれるよう励んでいきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

スポーツ交流会



メンタルケアセンターあづみデイケアでは以前より他院デイケアとスポーツ交流会を行って参りました。一昨年までは城西病院とソフトボール、昨年より村井病院とソフトバレーボール交流会を行っています。今年は、村井病院デイケアを迎えて池田町総合体育馆でソフトバレーボールの試合、その後場所をメンタルケアセンターに移し会食しながらの交流を行いました。試合結果は、村井病院チームの圧倒的な強さの前に負けてしまいました。7月30日に、精神障害者ソフトバレーボール中信地区大会があります。さらに練習を積み、いい試合ができるよう頑張りたいと思います。

ありがとうございます。
看護部 二木 香菜子



ひとりごと

長野マラソンの感動と感謝

馬ラソンに出会って3年

きっかけは三才山駅伝に参 加したことから。それからマラソンを始めることとなつた。

初の長野マラソン、折り返し地点23キロで田中師長さん

児玉主任さんが大きな声で応援してくれていた。何よりも嬉しかった。「ゴールで待つててるね。」の言葉が私の体を動かし、ゴールまで向かわせてくれた。そして最後の1キロで母が一人で応援に来てく

れていた。私は今まで生きていた中で一番嬉しく感動した。言葉にあらわせない程の感動に包まれた。私をマラソンと言うすばらしいものに出会わせてくれ一緒に走ってくれた

先生、主任さん、3年間欠かさず応援に来てくれる師長さんに本当に感謝です。

皆様から寄せられた「声」(ご意見)のご紹介

ご意見 大部屋への入院の場合、薄いカーテン1枚で仕切られた状況をお互いの事として考えててくれる人を隣人として持ちたいと思う。「自分だけが病人（怪我人）だ。」とか「私はこれだけ病人（怪我人）の事を心配している家族なのだから、朝早くても夜遅くとも病室にいてもいい。」という考えはおかしいのではないか。個室ではないのだから考えてほしい。

お答え 当院における面会時間は、原則として「午後1時から8時まで」となっています。

複数の患者さんが利用されている病室でのご面会は、当然同室の方への配慮をしていただいていると考えておりますが、実際には様々な状況があるようです。病室の状況に目を配り、スタッフからも声かけていきたいと思います。

ご意見 新聞の販売について

スポーツ新聞など、種類をもっと多くしてもらいたい。

お答え 新聞の種類については以前もご意見をいただきましたが、今までの販売方法では十分な管理が行き届かなかったのが現状です。

6月16日から新聞の販売は売店対応とさせていただきました。それにより、スポーツ新聞等も配置可能となりましたので、ご利用いただければと思います。

尚、配置場所につきましては、中病棟1階エレベーター前から外来棟の売店に移動していますのでご了承ください。（売店の営業時間9時～18時まで）



トピックス・アズミ

▼6月11日、佐久総合病院看護専門学校の学生が病院見学に来院しました。

お知らせ

第58回厚生連体育大会組み合わせ（7月19日～20日）

【野球】

下伊那厚生病院→安曇総合病院

【排球】

長野松代総合病院→安曇総合病院

【卓球（男子）】

（下伊那厚生病院→鹿教湯三才山リハセンター）→安曇総合病院

【卓球（女子）】

長野松代総合病院→安曇総合病院

ボランティアコーナー

いよいよ梅雨に入り、しばらく鬱陶しい日々ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、ボランティア運営委員会では、毎月グリーンワーカーということで病院周辺の環

境整備を行っております。梅雨の時期ではありますが、雨の合間を見て、継続していく予定ですので、職員の皆さんもご協力をよろしくお願ひいたします。

また、ご好意で玉菊の苗をいただきました。1階病棟の南側に植えましたので、ぜひご覧ください。

雨の時期ではありますが、雨の合間を見て、継続していく予定ですので、職員の皆さんもご協力をよろしくお願ひいたします。

私たち、皆さまともに病気の予防と早期発見につとめ地域の健康増進に貢献します。

私たち、安定した運営基盤のもとに医療内容の充実と療養環境の改善につとめ、皆さまに信頼される病院づくりをめざします。

編集後記

だんだん蒸し暑くなつてきました。雨の日でも暑くて暑くて暑がりの者にはハンカチが手放せないです。経費削減と言われていますが、冷房が恋しくなる日々がこれからづきます。

皆さまが満足できる適切で安全な医療の提供につとめる。

皆さまの権利とプライバシーを尊重する。

皆さまへ十分な説明をし、理解と同意をいただくことを全ての医療活動の前提とする。

近隣医療・福祉施設と連携し、地域医療・福祉の充実につとめる。

地域のニーズに即応できる救急医療体制の整備充実につとめる。

在宅医療支援活動の増進につとめる。

保健予防活動に積極的に取り組み、地域の皆さまの健康増進につとめる。

病院職員の健康・福祉の増進につとめる。

適切で明確な病院運営方針を策定し、その実現につとめる。

研究活動に積極的に参加する。

安曇総合病院理念

《 担 当 医 表 》

平成20年7月

		月	火	水	木	金	土
内 科	内科(一般) 初診	久野裕司 多田井敏治	東方壮男 池川香代子	川上裕隆 池川香代子	岡田光代 塙月記代	早野敏英 塙月記代	池川香代子 多田井敏治
	内科(一般) 再診 (予約制)	川上裕隆 東方壮男 林田研介	川上裕隆 岡田光代 林田研介	早野敏英 東方壮男		中川真一(時30分~) 川上裕隆 林田研介	早野敏英 岡田光代
	循環器科	東方壮男	池田宇一(信大)	東方壮男	矢嶋紀幸(信大)	東方壮男	
	呼吸器科	花岡正幸(信大)	岡田光代		岡田光代		藤本圭作 (信大:第1のみ)
	神経内科	中川真一 (9時30分~)	浅野昌宏	中川真一 (10時~)	林田研介(10時~) (紹介患者さんのみ)		林田研介
	血液内科		川上裕隆	川上裕隆			
	消化器内科	久野裕司		久野裕司			
	専門外来 (信大医師)				一條哲也(肝臓) 上條祐司(腎臓)		信大 (リウマチ・膠原病)
精神科 ・心療内科	精神科	村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 長村哲周 古田 康 衛藤高明	村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 長村哲周 古田 康 樋端佑樹	村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 長村哲周 古田 康 衛藤高明	村田志保(第2・3・4・5) 鬼頭 恒(第1・3・5) 中村伸治(第1・2・4) 長村哲周 古田 康 樋端佑樹	村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 長村哲周 古田 康 衛藤高明 吉本隆明(信大)	鬼頭 恒 中村伸治 古田 康 樋端佑樹
	夜間診療 (予約制)			村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 長村哲周 古田 康 衛藤高明			
	認知症外来				浅野昌宏		
小児科	午前	信大 原 敏博	保刈 健 (原 敏博)	原 敏博 (保刈 健)	保刈 健 (原 敏博)	原 敏博 又は 保刈 健	信大 (原敏博又は保刈健)
	午後	特殊外来(予約)	乳児検診(予約)		慢性疾患(予約)	慢性疾患(予約)	
外 科	一般外来	金谷 洋	佐藤敏行	佐藤敏行	金谷 洋	金谷 洋	佐藤敏行
	呼吸器外科	花岡孝臣(午後)			花岡孝臣		花岡孝臣
	形成外科 (受付15時30分まで)		三島吉登(信大) (13時から診療)		佐野貴史(信大) (13時から診療)		
	乳腺内分泌外科			信大(乳腺) (完全予約制)		信大(甲状腺)	
整形外科 (受付10時30分まで)		最上祐二 森岡 進 柴田俊一 王子嘉人 (受付9時30分まで)	谷川浩隆 二木俊匡 柴田俊一	最上祐二 森岡 進 柴田俊一 王子嘉人	谷川浩隆 森岡 進 二木俊匡 早坂 豪	谷川浩隆 最上祐二 二木俊匡 畠 幸彦(信大)	(輪番)
皮膚科		河内繁雄	河内繁雄	河内繁雄	河内繁雄(第1・2・3・5) 信大(第4)	河内繁雄(第1・3) 後藤康文(第2・4・5)	河内繁雄 後藤康文(信大)
泌尿器科				石塚 修(信大)			
産婦人科		信 大	曾根原衛雄	信 大		信 大	
眼科		太田いづみ	今井玲子		太田いづみ・今井玲子 (午後コンタクトレンズ要予約)	太田いづみ (受付10時まで)	今井玲子
耳鼻咽喉科			信 大 (14時から診療)			信大(14時から診療) (第2・4土曜の前日のみ)	信 大 (受付11時まで)
放射線科		信 大			信 大		
麻酔科 (受付11時まで)		松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀
リハビリテーション科		緒方洪之	王子嘉人	中川真一	中川真一	柴田俊一	
歯科口腔外科		中島哲・酒井洋徳 信 大(午後)	中島哲・酒井洋徳 信 大(午後)	中島哲・酒井洋徳	中島哲・酒井洋徳	中島哲・酒井洋徳	中島哲・酒井洋徳

☆第2・4・5土曜日(7月12日・26日)、21日(祝日)は休診です。